



THEY'S MEN'S CLUB OF FUJI-GOKO

創 立 2003年3月12日 3041-1, UCHINO, OSHINO-MURA,
MINAMITSURU-GUN, YAMANASHI-KEN,
チャーターナイト 2003年5月10日 PHONE 0555-84-4233

2014年 富士五湖クラブ 5月プリテン 第115号

会長	須藤 繁
副会長	後藤明久
副会長	原 俊彦
書記	後藤昭子
会計	武藤五子
会計	望月喜代子
直前会長	望月 勉

国際会長：Poul V. Thomsen (デンマーク)

主題：「全ての世界に出て行こう」

アジア地域会長：岡野泰和 (大阪土佐堀)

主題：「未来を始めよう、今すぐに」

東日本区理事：渡辺喜代美

主題：「いざ立て」

あずさ部長：藤江喜美子

「心ひとつに、あずさ部号前進」

富士五湖クラブ会長：須藤 繁

『喜ぶ者と共に喜び、泣くものと共に泣こう。』

5月第1例会

2014年5月13日PM8時～

於：ふれあいセンター

- 1、開会点鐘
- 2、ワイズソング&ワイズの信条
- 3、会長あいさつ
- 4、議事
- 5、ワイズ理解の勉強会
- 6、YMCAのうた
- 7、閉会点鐘

今月のハッピーバースデーとアニバーサリー

5月29日 榎本 穰さん

今月のアニバーサリー

5月3日 須藤繁・道子夫妻

おめでとうございます。

4月のデータ

会員数	14名
例会出席	12名
例会出席率	86%
ゲスト	4名
ニコニコBOX	7,116円
累計	23,575円



忍野からの富士と桜

2014年4月第1例会報告

後藤明久

日時；2014年4月8日(火)午後7時～9時45分

場所；富士吉田市青少年センター

参加者；須藤、望月2、原2、後藤2、長田、茅野、武藤+マキちゃん

卓話者；上文司厚氏。ゲスト(望月知人)；望月三郎夫妻、佐藤保さん、高山さん
須藤会長の開会点鐘、ワイズソング&ワイズの信条の唱和で始まりました。

会長あいさつでは、東京に行ってきたが、こんな所にも桜が・・・と発見があった。今日は有意義な話を聞きましょうとのことで始まりました。

最初に議事・諸報告を行いました。

サンライズの山中湖ワークの参加者；須藤、望月2、原2、後藤2

区大会申し込み4/15〆切；須藤、原2、茅野、三浦、後藤2

ロースター原稿；4/25まで；須藤、原、望月

提案；あずさ部長ホストクラブの心構えの勉強会、次期部役員・クラブ役員研修会：部長と書記で検討していく。

東日本区CSの取り扱い；今期分も、期限過ぎたが支払いする。

次年度はワイズ用語の勉強会も兼ねて対応していく。

7/12 キックオフ評議会(東京西クラブがホスト)；5/24付けで発送する。

ここで食事の時間をとった。須藤会長の感謝の言葉で始まり、たっぷりの食事を美味しく頂いて、8時30分より卓話の時間となった。

望月会員から卓話者の上文司厚氏の紹介があり、北口浅間神社宮司であり、地元の山の神社の氏子でもあり、後輩でもあ

るとの説明を受けて、始まった。

上文司厚(じょうもんじ あつし) 昭和37年生まれ 52才

富士山北口御師の家(おしのいえ)に生まれる。上文司家18代当主。

(御師とは)

御師は宿坊施設を持ち、富士講信者の寝泊まりや食事の世話をしている。本来は、旧暦6月1日開山(現在の7月15～20日頃)、9月10日閉山(火祭りで現在の8月26日)

御師は伊勢神宮の御師より始まり、熊野、白山、出雲があるが、伊勢以外は山岳信仰である。

上文司は御師の屋号で、本名は小澤。5代くらい前から屋号が性になった。戦国時代からの御師で私で18代目になる。昭和60年国学院を卒業して神職の資格をとった。

昔は神官、神主と云った。神職になるには、工学院大学もあり、一番下の資格では、出羽三山、熱田神宮、伊勢神宮、出雲大社、石清水神社の専門学校もある。大阪国学院では通信教育もしている。神職は全国で2万人いる。

全国8万の神社は伊勢神宮を頂点にして、全て明治神宮内にある神社本庁に統括されている。日光東照宮、靖国神社、出雲大社は入っていない。

神宮(じんぐう)と云えるのは伊勢神宮のみ。その他は神宮と云う名前の神社、例えば明治神宮と云う名前の神社と云う事。

(北口浅間神社は)

北口本宮富士浅間神社は、富士山頂から見て北側の登り口で、吉田口の起点になっている。起源は西暦20年の日本武尊マタケルミコトの東征時の祈りの場所であり、



西暦 788 年に神殿が作られ、西暦 1733 から 1745 年に現在の姿になった。

国道 138 号に面し、鎌倉往還の途中にある。参道 250m 中間には仁王門の礎石が残っており、今回大修復の富士山大鳥居は木造では日本一である。『三国第一山』の額は唐、天竺、大和の三国一と云う意味であり、つまり富士山は世界一と云う意味で作られている。大鳥居は 60 年に一度の修復となっていて、前回は昭和 24 年から 29 年でした。今回の修復では、18 m の親柱が見つけれず、強度検査などで問題ないということで、親柱を再利用する修復となった。



参道より、隋神門と神像があり、神楽殿がある。神楽殿では年 4 回は、大々神楽を舞っている。昭和 47 年からは薪能を開催している(8/2 土曜日)

左手の手水舎は富士山から切り出した一枚岩もので日本一かもしれない。確認出来たら宣伝していきたい。水口の青銅の龍は、戦時中の供出されず残ったもの。神殿前の神木は 1000 年、神殿は 500 年。起源は神木 4 本の中で拝んだ場所。

東宮殿は、武田信玄公が戦勝祈願で造営、西宮殿は東宮殿より一回り大きく、本殿は更に一回り大きい。三殿とも国の重要文化財で 50 年の間に作られた。

6 月 30 日が開山前夜祭で 8 月 26 日に火祭りで閉山となる。火祭りは富士火山の鎮西が起源と云われるが、社史でもはっきりしない。火祭りでは交通整理がいつも頭の痛い所で、警察等への許認可が非常に大変。

(富士講)

富士山は禁足地であったが、山岳信仰が入り、登拝するようになった。

富士講は八百八講といわれ、江戸時代の文化文政のころ(第 11 代徳川家斉 1800 年初頭)から賑わった。明治中期以降は仏教色が強いので、かなり低迷した。神仏分離令と東京大空襲が大きな原因。昭和 39 年にスバルラインが開通して御師の機能がなされなくなった。同年は富士山レーダーが完成、東海道新幹線の開業、第 18 回東京オリンピック開催と時代の変貌期にも当たっている。

上文司は、昔は御師が主で神楽を舞った時期もある。ここ 3 代は宮司となっている。江戸末期に浅間神社の専属の神主(世襲だった)が絶えて、その時々々の神主となった。世界文化遺産に登録されたのを機に、賑わいを継続していきたい。昔は、富士山は信仰が主であったが、娯楽もあった。今は観光が主だが、信仰などにも発展していければよいと思います。

(質疑応答)

小池；富士山の点がないのはなぜ？

上文司；富士山の上には、何もないからと答えています^^富士宮本宮にはついています。

後藤；浅間神社のよみがなは？センゲン？アサマ？

上文司；古くはアサマ神社で、特別な山をアサマと指した。仙元センゲン、浅間アサマの二つからセンゲンとなった。おみゆきさんという女装した神輿担ぎで有名な笛吹市一宮町の浅間神社は、あさま神社と読みます。

望月；御師に生まれて良かったこと、苦労したことは？

上文司；良かったことは、早くから信仰に触れられたこと。苦労したことは、小さいころからお客さんがいっぱい来て、夏は大変だったこと。

須藤；信仰の対象は何ですか？

上文司；大祭が農耕から天照大神アマテラスオミであり、皇室の信仰に通じる。中祭・小祭は八百万ヤマトの神を信じる。毎日が日供ニク祭、月並祭が毎月1日・15日。年間80祭あり、儀式も3種で常装、礼装、正装に分かれている。

原；神式の葬儀について教えてください。

上文司；葬儀は雅楽を奏でる（祝いとは別バージョン）、玉串をあげて、二拝二拍一礼をする。この時に音を鳴らさずに手を合わす（拍手）。江戸時代までは、神主も仏式だった。神葬祭は明治以降で新しい方式。

最後にニコニコで感想を書いて献金を行った。皆で、YMCAの歌を唱和して、須藤会長の閉会点鐘で終了した。

どうもお疲れさまでした。



〈ニコニコ〉

長田：地元であります却不知道が多くなり、大変有意義な時を過ごすことができました。ありがとうございました。

武藤：北口本宮富士浅間神社さんに何度も行ったことはあったのですが御師のお話など初めてきかせていただきました。また今度ゆっくりお参りしたいと思います。

真季：ありがとうございます。

望月三郎・晴子：富士講のしくみがよくわかりました。

三浦：1月1日に初詣が楽しみになってきました。

望月：室町時代から続く御師の家に生まれた話、世界遺産となった北口富士浅間神社の話など普段聞けない話をして頂き大変有意義な卓話でした。富士吉田に住む一人としてとてもためになりました。

高山：改めて浅間神社および、富士講と御師の関係が確認できて有意義だった。

淑子：今日は北口本宮富士浅間神社宮司上文司厚さんのお話をありがとうございました。普段、なかなか聞けないお話でした。今度また出かけるときは違った思いでお参りします。



佐藤：上文司さんの話はよくわかりやすかったです。

原：富士の文字に点がないことに初めて気づかされました。なるほど富士山の上には何もない一番であることの得心をえました。なかなか聞けないお方からのお話で大変感謝です。

喜代子：本日は北口本宮富士浅間神社の宮司である上文司厚さんの浅間神社内の話と自宅の御師などの話を聞くことができて大変よかったです。ありがとうございました。

後藤：日頃、参拝している北口浅間神社の上文司宮司の話を興味深く聞いた。

御師の役割と富士登山の変遷もよくわかった。もっともっと地元の有形無形の歴史あるもの伝統を継承、学んでいきたいと思いました。

小池：今日の新しき知識に感謝

Acco: 上文司宮司の貴重なお話を伺うことができて、ますます北口浅間神社が好きになりました。ありがとうございました。

桜見物の勧め -

サンライズクラブとの合同例会報告

須藤 繁

今年も4月19日に山中湖YMCAで東京サンライズクラブとの合同例会が持たれました。歳のせいかすでに記憶が薄らいできているので、何故か鮮明に覚えてことだけを点描的に報告します。



今年、私は何も持っていかなかったのに、サンライズの小山会長が小さくかわいい、しかも大変音色の良い鐘を持ってきて下さったので、これを鳴らして会を始めました。ワイズソングも暗唱でしたが、全員最後まで歌い切り、記憶力劣等生の私は大したものだと感心するばかりでした。サンライズは、他の会に出席する方もあり、会長始め5名、当方は私を含め7名の出席でした。

例会では、サンライズに2名の新入会員が与えられたということで、皆喜んで拍手したような気がします。例会後の食事は揚げ物、炒めものなど6～7品あったと思いますが、その量が半端でなく、さすがのわがクラブ員も食べきれないほどでした。ビールやワインを飲みながら様々な話題に熱が入り、誠に楽しい一刻でしたが、後半、何故か小山久恵さんがワイズの在り方について熱弁を振るっていたのが記憶に残っています。

私はこの日出来上がった写真を見せながら、数日前に行った八代ふるさと公園と富士ビューホテルの桜の素晴らしさを力説し、この地の自然の豊かさを自慢しました。特に富士ビューホテルのしだれ桜とさんしゅの大木の黄花は真に見事でしたので、サンライズの皆さんにぜひ見物しようお勧めしました。翌日三人の方が帰途ホテルに寄って桜を楽しまれたとお聞きしました。

山梨県は各地域によって気候が大分違うので、桜などは甲府盆地から始まって、その周囲の山裾の町に移り、その後河口湖、山中湖と進んで、最後は忍野で締めくくるといって、県内でまるで日本列島を北上する桜前線を見るような地域で、何

とも贅沢な所です。

熱海グローリー30周年記念祝賀会

望月勉

4月20日、原夫妻を鳴沢村の別荘に迎えに行き、前日サンライズクラブとの合同例会があった山中湖センターに、小山憲彦さんを迎えに行き、5人で熱海後樂園ホテルに行きました。開通したばかりの伊豆中央道を函南で降り、途中丹那断層公園を見学し、予定通り昼前に熱海着。昼食後受付を済ませ、知人友人と話していると、第一部が始まりました。250人ものワイズメンが集まり、熱海クラブの歴史と交友の広さを感じるものでした。第二部は、全国大会での優勝経験もある富岳太鼓を鑑賞。さすが日本一という富岳会の太鼓でした。



第三部は祝賀会、DBC、IBCの台北アルファークラブ、和歌山紀の川クラブ、名古屋クラブ各会長の祝辞があり、富士山部部长青木義美ワイズの乾杯で楽しいひと時を過ごしました。途中熱海YMCA理事長竹内敏明ワイズの本も買い、本人に絵とサインをいただきました。北区はノンストップで1時間半で吉田に帰宅。熱海も時間的には近い場所となりました。



原俊彦

4月20日（日）早朝、前日の山中湖センターでの東京サンライズとの合同例会に続き望月夫妻、小山（憲）と共に熱海グローリークラブ30周年例会出席のため望月喜代子ワイズ運転の車で一路熱海へ。多少早めに着いたので車を止め、久しぶりに熱海の海岸を散策、といっても分厚いコンクリートの防波堤と無数のテトラポットに繰り返し波が打ち付けるだけの何とも味気ない風情に、早々切り上げ直ぐ近くのレストランに向かう。

記念例会は何時もの熱海後樂園ホテル。聞けば、今日の出席者は250名を超えるとか。

流石に竹内元国際会長を中心とした由緒ある名門クラブだけのことはあると改めて感心させられてしまう。ワイズのメンバーである斉藤熱海市長、橋本県議会議員をはじめ日本YMCA同盟島田総主事、渡辺東日本区理事などからご祝辞があり、二見ワイズの締め言葉で第一部の式典終了。第二部は、勇壮な富岳太鼓をたっぷり一時間鑑賞し、第三部に移る。第三部の懇親会ではIBC締結クラブである台北アルファークラブ、DBCの和歌山紀ノ川クラブが紹介され大きな拍手で迎えられました。懇親会の席上、沼津の長谷川ワイズから竹内敏朗元国際会長の伝記「時代と国境の間を越えて」を頂きました。この本は、長谷川ワイズを中心にワ

イズ有志が一年以上の歳月をかけて発行に漕ぎ着けたもので、若き日の竹内ワイズの溢れんばかりの情熱と行動力そしてYMCA・ワイズメンズクラブへの誰にも負けない熱き想いが伝わってくる、実に読み応えのある本です。熱海グロリークラブのみならず富士山部の活況の原点はここにあり・・・そう感じさせられる感動の一冊といえます。だけに、5時間にも及ぶ記念例会で一度もこの本のみならず竹内ワイズの知られざるワイズへの情熱が殆ど紹介されなかった事は、大変残念な気がしました。富士五湖クラブからの出席は、望月 2、原 2 の 4 人でした。

2014 年 4 月第 2 例会報告

2014 年 4 月 25 日(金)午後 8 時～9 時 45 分

場所；富士吉田市ふれあいセンター
参加者；須藤、望月 2、後藤 2、武藤+マキちゃん

第 2 例会なので議事優先でちゃきちゃきと進めましょう(須藤会長)

5/10(土)評議会；13:00 山手センター会費 500 円(2 次会あり)；申込；事務局

9:30 望月宅出発(望月 2、後藤 2、須藤)。

原、茅野；現地集合

ロースター広告原稿；須藤：昨年同様、トモエ館；一昨年同様、原；新規提出済交通費補助について；会長研修；補助なし。区大会；山梨からの参加者@5000 区大会時の 2 日目日程；富士五湖クラブ独自に考える。

区大会参加者；須藤、原 2、後藤 2、三浦、

茅野

5 月例会；5/13(火)、5/23(金)；ふれあいセンター

ワイズ理解；継続案件；5/13 第 1 例会で原さん講師で行う。ロースター持参（今後、空き時間を利用して 2 点位づつ行っていく。）

来年度部会；10/18(土) YMC A 山中湖センター

次期あずさ部予算；昨年より 40000 円減、予算編成は部長費、事務費を減らした(望月)

区への C S 献金；@1250×14=17500 円(武藤)

6/14(土)チャリティランへの献品(大きくて、喜ばれるもの)

幻の米ミルキークィーン 10000 円相当；後藤担当(直前精米にして小分けする)

参加者；須藤、望月 2、後藤 2

I B C について；須藤；松本クラブの内容紹介；日本への交通費以外全額負担した。

1 泊 2 日で土産品含めて 30 万円弱負担(先方の希望は 2 泊 3 日であったが、経費と平日同行者がいないため、調整した)。会話ができない難点があった。台湾なので筆談可能と思ったが出来なかった。ウィークデー 2 日で観光が主になり、交流という面では難あり。

富士五湖クラブの方針は、費用負担の仕方(土産品以外自分持ち等)や会話問題考慮する。

御殿場クラブとの交流；5/17(土)に東山荘での例会に誘われた(望月)

9 月 27～28 日(土日)の富士山例会からの交流を提案する。

あれやこれや 大雪に思う

望月喜代子

今年2月8日と2月14、15日の大雪は、今まで100年ぐらいいはない大雪でした。毎日毎日雪かきばかりでした。私もちりとりで雪かきを手伝いました(笑)。その大雪のため、未だに富士山にまだ農鳥も出ません。8合目トモエ館の周りにも2mぐらいの雪で屋根が見えるだけでした(登った人の写真で)。今年は小屋開け、山開きはどうなることやらです。また山へ行って雪かきが待っています(主人、息子たち)。今回の大雪で私が感じた事は、人と人とのつながりの大切さでした。近所で協力し、道路、歩道やゴミステーションの雪かき、そして一人暮らしの老人や女性だけの家も、周囲の協力がなければ外にも出る事が出来ません。今回の大雪でコミュニティの大切さを痛感しました。これから私も、今まで以上に地域の役に立ちたいと思っています。次は茅野さんお願いします。

《これからの予定》

- 5/13 5月第1例会 ふれあいセンター
- 5/23 5月第2例会 ふれあいセンター
- 6/7-8 第17回東日本区大会 浅草
- 6/10 6月第1例会 ふれあいセンター
- 6/14 山梨YMCAチャリティラン小瀬
- 6/27 6月第2例会 ふれあいセンター

つぶやき

先日、主人の実家でも田植えを行いました。

天气に恵まれて気持ちいい自然の中での2日間を過ごすことができました。

女性陣は主人たちが田植え機で植えた後に「こそくり」と言って隅の植わっていないところや苗の寝ころんでしまったのを起こす作業を田んぼに入ってやります。私も田んぼデビュー3年目となり少しはうまくぬかるんだ田んぼを歩くことができるようになりました(笑)acco

《YMCA だより》

露木淳司

送迎ボランティアを募集しています。

2014年度が始まりました。学童保育が好調です。卒業や引越で4人が退会しましたが、新たに15名の入会がありました。一階のプライムルームは毎日ちびっこたちで活気にあふれています。また、介護予防のニコニコ体操教室も好評で、月2回のコースが4組できました。毎週(月)(水)の午後は2回のホールが賑わっています。そこで、じわじわと利用者を増やしつつある岡島デイサービス「ぶどうの木」と連携して、ケアコミュニティ事業の一環で何か統一した取り組みができないか模索しています。この3つの事業では送迎サービスを行っていますが、実は2時から5時の時間帯は送迎が相互に絡み合い、運転手さんが不足気味です。どなたかボランティアできる方いらっしゃいませんか? ぜひともご紹介ください。

山梨YMCAチャリティーランは17回目を迎えて6月14日に実施されます。今年もワイズメンの皆様のご協力によりまして、協賛していただける企業や諸団体から参加のお返事が届き始めました。当日の運営も含めまして皆様には引き続きご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。